

日本学生支援機構（Jasso）既卒者予約希望者へ 担当：化学準備室 野田

既卒者であっても卒業2年以内であれば、予約採用の申し込みができます。  
希望者は来校し、申し込み書類とピンクの識別番号の用紙を持って行ってください。事務の窓口でも取り扱いします。

①奨学金は3種類

- ・給付奨学金（返還義務なし）住民税非課税かそれに準ずる世帯
- ・第一種奨学金（無利子・貸与）所得制限あり
- ・第二種奨学金（有利子・貸与）所得制限なし

②今回はあくまで予約である。

- ・実際の手続きは入学した大学の事務で予約番号を記入して手続きします。
- ・奨学金の種類は変わりませんが、貸与の場合はその金額を来年4月に変更できます。もちろん貸与の場合、辞退もできます。
- ・今回予約しなくても、来年4月に入学大学で初めから手続きができます。（その場合はやや支給時期が遅れる場合があります。）

③申し込み方法とおよそのスケジュール

- ・インターネット（スカラネット）で申し込み（第1回は4月22日～5月30日）
- ・申し込みの手引きで予習し、必要事項をメモしておきます。入力途中で一時保存して後日続きをそこからできますが、不備がないように注意します。
- ・学校からのIDとパスワード（ピンクの紙にURLが示されています。）でログインします。
- ・さらに水色の封筒のマイナンバー提出書の中のIDとパスワードで申し込み画面に入り、順次情報を入力します。
- ・入力が完了すると、ネット上に受付番号が表示されますので、必ずメモします。
- ・マイナンバー提出書を日本学生支援機構に直接提出します。（必ず指定封筒の簡易書留で郵送）  
（スカラネット入力後1週間以内）
- ・学校にマイナンバー以外の必要書類を提出します。（第1回申し込みは5月30日まで）  
※化学準備室にポストを用意しておきます。※既卒者は事務に提出してください。  
多くの人の提出書類は 様式①提出書類一覧表、様式②様式③ □□奨学金確認書の2種類になりますが、給付と貸与両方希望する場合は②と③をどちらも提出してください。  
マイナンバーがあれば所得等の証明が自動でできますが、特別な事情がある場合は別の様式の提出も必要です。

④結果通知のおよそのスケジュール

- ・5月30日までに手続きをした人は書類に不備等無ければ10月下旬に通知が学校に来ます。
- ・迷っている人は第2回手続きもできます。（6月中に入力、結果は11月下旬）